

冬期野菜栽培講習会

オンデマンド型

『蓄積した養分の利用を考えよう』

佐々木 由紀子 先生
(能代市農林水産部ねぎ課 係長)

「白神ねぎ」の新年度作付けに向けて

新規作付け圃場

- 作付け前に土壌分析で畑の状態をチェックしよう！
- 上層だけでなく下層もチェックし、計画的な改良の道筋を立てよう！

連作圃場(生育不良回避のために)

- 計画的な輪作体系を組みましょう！
- 緑肥の活用で蓄積養分の利用を促そう！

作土層・耕盤の問題

- 局地的大雨にも対応できる排水対策をとろう！
- 根圏の確保は出来ていますか？

▶動画後編V01.2



▶動画前編V01.1



土壌に蓄積した養分の利用を考えて！

○秋田県減肥マニュアルより

高リン酸作物(ネギ含む)のリン酸減肥基準

可給態リン酸 (mg/100g乾土)	リン酸減肥基準	
	黒ボク土	非黒ボク土
~49	標準施肥	標準施肥
50~99	50%減肥	50%減肥
100~	無施肥	無施肥

可給態リン酸が100以上あれば、土壌中に蓄積されたリン酸で、ネギは十分生育可能!!

また、
緑肥のすき込みによって活性化された土壌微生物に、蓄積したリン酸が取り込まれ、後作の作物に吸収される。

緑肥の積極的な活用を!!



資料ダウンロード



土壌への養分過剰蓄積→地下水汚染等の環境負荷に

土壌とは…?

- 固体部分だけで成立していません!

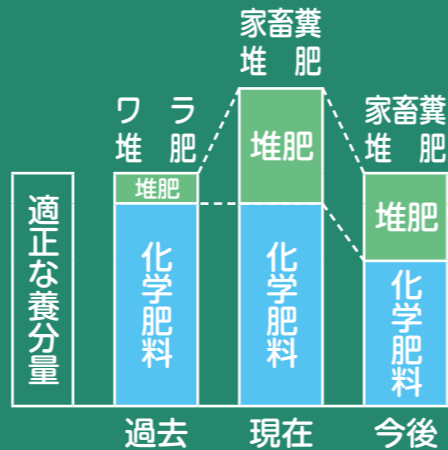
- 固相…砂や粘土などの鉱物
- 液相…液体部分(様々な反応の場)
- 気相…ガス交換、空間部分(水や生物の通り道)

これら三相に、生物(有機物、腐植)が関与し、土壌を形成しています!

堆肥施用に関する留意事項

- ※成分や肥効に十分に配慮すること
- ※連用の際は定期的に土壌分析を!
- ※科学肥料と上手に組み合わせ、必要以上の特定養分が土壌に蓄積しないように!

地力の維持



堆肥の適正施用
適正な養分量に応じた施肥量

『畑作における有効な土づくり』

武田 悟 先生

(秋田県農林水産技術センター
農業試験場野菜花き部 部長)

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					



未だに収束の兆しが見えない新型コロナウイルスの影響により、密になりやすい冬期野菜栽培講習会の開催が困難な状況にあることから、昨年引き続きオンデマンド型での講習会とさせて頂きました。

主旨にご賛同頂いた4人の先生方からは、懇切丁寧に解説して頂いております。

これまで冬期野菜栽培講習会にご参加頂いている方も、初めて参加される方もこの機会に是非とも動画をご視聴頂き、更なる栽培技術の研さんに励んでもらえればと思います。





オンデマンド型講習会について ～諸注意～

- ①～オンデマンド型～冬期野菜栽培講習会は、本誌に掲載されているQRコードを読み取って頂くか、JAあきた白神ホームページにアクセス頂くことで、令和4年5月15日まで随時閲覧可能です。
- ②インターネット環境をお持ちでない方や、インターネット操作が不得意な方につきましては、営農企画課、能代営農センター、二ツ井営農センター、藤里営農センター事務所にて閲覧可能です。ご遠慮なくご相談ください。
(平日9:00～15:00対応可能)
※但し、下記について新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。
 1. 体調不良の方のご入場はご遠慮願います。
 2. マスクの着用をお願い致します。
 3. 入室前に必ず手指消毒をお願い致します。
 4. 対応職員はマスクを着用して対応させていただきます。
- ③動画内容につきましては、講師を務めて頂いた関係機関の皆様があきた白神管内に適した情報を提供頂いております。つきましては、動画の転載並びに流用は固く禁じさせていただきます。何卒ご協力よろしくお願い申し上げます。



◎防除対策

- ・9月前半～10月前半に葉枯病に効果の高い薬剤（下記薬剤表参照）を組み合わせる概ね10日間隔で薬剤防除する。ただし、さび病等の多発が懸念される場合は追加防除する。
- ・収穫作業を適期に行う。

○葉枯病に対して防除効果が高い薬剤

オンリーワンフロアブル、テーク水和剤、パレード20フロアブル

○さび病に対して防除効果が高い薬剤

オンリーワンフロアブル、テーク水和剤、アミスター20フロアブル、カナメフロアブル

秋冬ネギの9月以降の防除体系案

黄色斑紋病斑に対する耐性	9月上旬	9月中旬	9月下旬	10月上旬
低い品種 (夏扇パワー等)	カナメFL	テークWPか オンリーワンFL	ダコニールか ジマンダイセンWP	アミスター20FL
高い品種 (関羽一本太等)	カナメFL	テークWPかオン リーワンFL	—	アミスター20FL

複数の病害を対象とした 防除体系を検討しよう

『葉枯病』と『さび病』に対する薬剤防除効果

菊池 英樹 先生

(県山本地域振興局
農林部農業振興普及課 主幹)

▶動画前編V01-1



▶動画後編V01-2



『生前に農業技術と経営ノウハウを引き継ぐことが重要!!』

目に見える『資産承継』

- ① モノ→農地、農業機械・設備etc.
- ② お金→現金預貯金、契約書、共済

目に見えない『経営承継』

- ① 人→栽培技術、従業員、地域の人との人間関係etc.
- ② 情報→経営理念、家や地域の歴史、農家の誇り、生産者としての信用

人、モノ、お金、情報——。
継ぐべきものを整理し、実現したい
経営に向けた計画を立てましょう!

事業承継は一朝一夕では成し遂げられません。
想像以上の時間と手間をかけて、段階をふんで着実に進めましょう!

『農業後継者への事業承継について』
事業承継は、
『資産承継』と『経営承継』の
2つの要素が大事です!
杉淵 忠彦 先生
(JA秋田県中央会営農農政部 部長)



▶動画前編V01-1



▶動画後編V01-2

